

behind the accomplishments...



情報化時代の主役

数値計算室の HITAC 5020

Lead in Information Age
—HITAC 5020 in Numerical
Calculation Room

日立製作所中央研究所では、研究に必要とする数値計算、シミュレーション計算などが日に数百件にも及ぶ。数多い研究者の情報をきわめて短時間に能率よく処理するため、日立製作所中央研究所に数値計算室が設けられた。

現在、この需要とスピードを満足させるために、研究者からの直接申し込みはもちろん、研究室内にある多数の端末機器から同時に直接電気信号で送られた情報をも処理し、端末機器へ返送している。写真に示す数値計算室のHITAC 5020は、新しく開発した2次元番地付方式を採用し、無理なくこの過酷な要求を満足している。

またこの計算機は、研究室にある実験装置からアナログ量のデータを直接受けて、ただちにこれを計算し、結果を再びアナログ量にして実験室に返送することができ、たとえば音声合成などに底知れぬ威力を発揮している。

今や電子計算機は時代の花形である。情報化時代を迎えこの数値計算室は、かげの力として研究促進に大きく寄与している。

(日立製作所 中央研究所)